

■これまでの検討経緯と今後の予定

地元協議会の開催等

- 千日前通について、市が主体となって、「安全・快適な通行環境の創出」「地域・商店街などの回遊性の向上」「道路景観の向上」をコンセプトに、難波交差点周辺（千日前通）の道路空間再編に向けた検討を進めています。
- 地元町会をはじめ、商店会、沿道地権者等が中心となった地元協議会等を活用し、整備に向けた情報交換や整備後の利活用も含めた意見交換を行っています。

「千日前通における道路空間再編」検討開始

地元協議会（R3.1.15）

地域代表者会議（R3.6.23）

地元協議会（R3.10.5）

地域代表者会議（R4.3.29）

地域代表者会議（R4.11.29）

地域代表者会議（R4.12.19）



※本パースは、今後の協議等により変更する可能性があります。

整備のスケジュール（予定）

	2021年度		2022年度		2023年度	
	9	3	9	3	9	3
検討・設計	検討設計 (道路計画、自転車駐車場、景観)		詳細設計 (道路計画、自転車駐車場、景観)			
		荷捌きスペースの現地検証				
整備					本体工事 (歩行者空間の整備、景観向上整備)	

千日前通における道路空間再編（案）

～地域間の回遊性が高く安全安心な歩行空間の創出及び景観向上～

難波交差点周辺における千日前通は、大阪の主要な交通結節点に位置しており、周辺に多数の商業施設や商店街等があり歩行者等が多く、人々が回遊する場所です。

道路空間再編を行い、道路環境を改善することにより、快適な歩行空間を確保し、地域間の回遊性をさらに高め、安全安心な歩行空間を創出するとともに、道路景観の向上を図ります。

大阪市建設局企画部企画課（道路空間再編担当）
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC (ITM棟) 6階
TEL:06-6615-6786

大阪市建設局

■整備コンセプト

- ◎ **安全・快適な通行環境の創出**
 - ・交差点付近の歩道を張出し、千日前通の横断距離を短縮（交差点のコンパクト化）
 - ・歩行空間を拡げ、歩行者と自転車の錯綜を解消
 - ・駐輪場を再配置し、自転車駐車環境を改善
- ◎ **地域・商店街などの回遊性の向上**
 - ・歩行空間を拡げ、歩行者が回遊しやすい環境を整備
 - ・側道歩行者空間化された御堂筋との連携強化
- ◎ **道路景観の向上**
 - ・中央分離帯の美化化
 - ・パーキングスペースを再配置し、駐停車需要を整序化（荷捌き需要への適切な配置を実現）
 - ・景観に配慮した、自転車駐輪場柵を整備

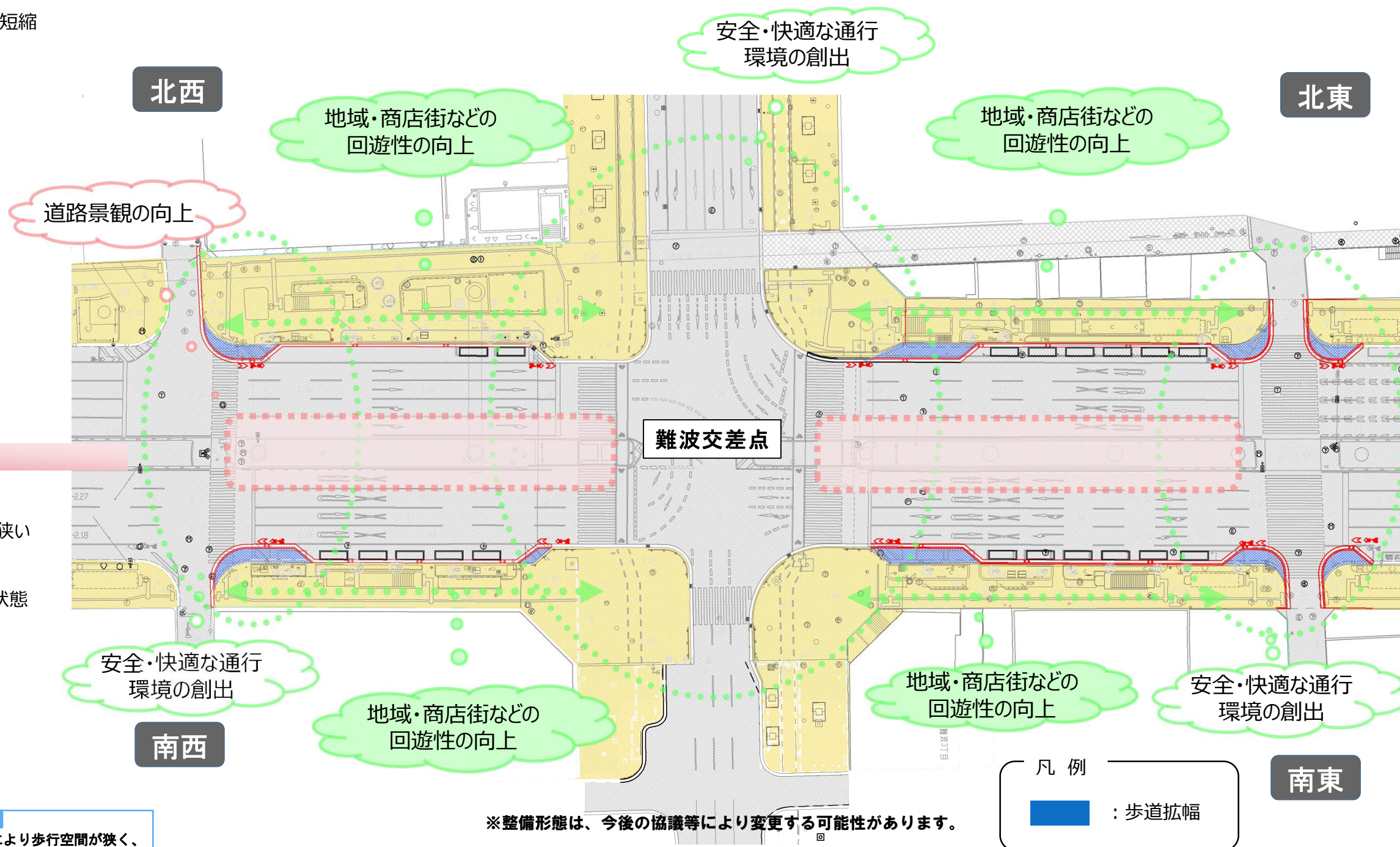
■現状の道路環境の課題

- ・交差点における横断距離が長い
- ・地下出入口や道路施設等の影響により、歩行空間が狭い（自転車・歩行者の錯綜、回遊性の低下）
- ・駐停車車両が多く、荷捌き需要への対応が不十分な状態
- ・道路施設の老朽化による景観性が低い



●現状
地上施設物等により歩行空間が狭く、歩行者と自転車が錯綜する

■道路空間再編整備（案）



■道路空間再編に向けた主な取組み（例）

歩道を拡げ、快適な歩行空間を確保



●効果
『安全で快適な歩行空間の創出』 地域・商店街の回遊性向上

歩道拡幅



●効果
『安全で快適な歩行空間の創出』 自転車駐車環境の改善

道路景観の向上（中央分離帯の美化化）



●効果
『道路景観の向上』 明るく、活気あふれる雰囲気形成

中央分離帯の美化化